

「円山川タイムライン図上訓練」を実施

～内水や中小河川洪水を含む状況付与に基づき、
堤防決壊前の事前防災行動を確認しました～

～豊岡河川国道事務所～

円山川における水防災意識社会再構築ビジョンの取り組みの一環として、起こりうる最悪の浸水被害の事態に備え、防災関係機関が緊密に連携し、早期の災害対応を実現するため、平成29年2月に円山川タイムラインを作成しました。

今回は作成した円山川タイムラインに基づく対応の実現性の向上を図るため、豊岡市など7機関57名が参加のもと、平成16年台風23号洪水を対象とした、防災行動項目の抜けや所要時間、リードタイムを確認する図上訓練を行いました。今回の訓練で出た意見を踏まえ、円山川タイムラインを改善し、今後も各機関が協力して災害に備えていきたいと思っております。

- 日 時:平成30年3月9日(金)13:00～17:00
- 場 所:豊岡市民会館4階大会議室
- 主 催:円山川タイムライン連絡会 事務局
(豊岡市、兵庫県豊岡土木事務所、豊岡河川国道事務所)
- 参加機関名:神戸地方気象台、豊岡市、豊岡北警察署、豊岡南警察署、
豊岡市消防本部、兵庫県豊岡土木事務所、豊岡河川国道事務所



開会の挨拶(豊岡河川国道事務所長)



防災行動項目をワークシートで整理・分析



豊岡市による避難情報発表状況

- 訓練ふりかえりにおける意見交換内容
 - ①各機関の動きを把握することができた。
 - ②避難判断等においては、被害に繋がる事象変化を想定するために水位予測などの予測情報が極めて重要となる。
 - ③状況把握や共有、体制移行の連絡など行動項目の追加が必要な箇所を確認。
 - ④内部でタイムラインのさらなる周知が必要。
 - ⑤受身の行動にならないことが肝要。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 調査課
〒668-0025
兵庫県豊岡市幸町10-3 TEL 0796-22-3126(代表)

